

# 熊本地震において通信とメディアが果たした役割



本年4月の熊本地震は、東日本大震災後に災害に対する危機意識が薄れていた国民に大きな危機感を与えました。

そこで、熊本地震において通信とメディアの果たした役割について、情報学、経済学、法律学、行政学等の専門家や実務家が一堂に会して議論を行います。

なお、本シンポジウムは、地区防災計画学会の共催イベントとなります。

**主催** 早稲田大学国際メディア財団プロジェクト、公益財団法人情報通信学会

**共催** 地区防災計画学会、情報通信学会災害情報法研究会ほか

**日時** 2017年2月14日(火) 14:30~17:40

**場所** 一般社団法人電波産業会第2・第3会議室  
東京都千代田区霞が関1-4-1

日土地ビル11階

**対象** 熊本地震や通信とメディアに関心のある方  
(定員80名・参加費無料)

## パネリスト

- |      |                     |
|------|---------------------|
| 三友仁志 | 早稲田大学教授・情報通信学会会長    |
| 林 秀弥 | 名古屋大学大学院法学研究科教授     |
| 実積寿也 | 九州大学大学院経済学研究科教授     |
| 柴崎哲也 | 総務省情報通信経済室長         |
| 西澤雅道 | 福岡大学法学部准教授(内閣府より派遣) |
| 木村幹夫 | 日本民間放送連盟研究所主任研究員    |
| 丸山淳一 | 熊本県民テレビ取締役報道局長      |

**※申込は、メールの件名を「震災関連シンポジウム参加申込」とし、氏名、所属先、連絡先(電子メールアドレス又は電話番号)、地区防災計画学会又は情報通信学会の会員か否か、を御記入の上、kenkyukai@jsicr.jp宛までお申込ください。**

## 本シンポジウム事務局連絡先

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田1-21-1 早大西早稲田ビル5F

早稲田大学アジア太平洋研究センター国際メディア財団プロジェクト室

kenkyukai@jsicr.jp 情報通信学会 HP: <http://www.jsicr.jp/news/symposium20170214.html>

## 地区防災計画学会連絡先(事務局次長 坊農豊彦)

〒530-0001 大阪市北区梅田1-3-1-800 大阪駅前第1ビル8階 一般財団法人関西情報センター気付

TEL:06-6346-2981 MAIL:info@gakkai.chiku-bousai.jp HP: <http://gakkai.chiku-bousai.jp>